

びわこネイチャーゲーム通信

2008年3月発行

発行責任者： 辻田 良雄

TEL & fax : 077-579-6659 メールアドレス: muamua@ex.biwa.ne.jp

滋賀県ネイチャーゲーム協会

ホームページ : <http://homepage2.nifty.com/shiga-naturegame/> (担当: 近成)

事務局メールアドレス : shiga_naturegame@yahoo.co.jp (担当: 近野)

SNG-net : SNG-net-owner@yahoogroups.jp (担当: 山田)

全員集合のときです！！

滋賀県ネイチャーゲーム協会の総会

4月6日(日) 午前9時30分

野洲市中央公民館

(JR野洲駅歩5分・野洲文化ホール横・駐車場あり)

***ぜひご出席をお願いします。もし、欠席される場合は必ず委任状のはがきを提出してください。(2月の時点で登録されている方に、はがきを送ります) 委任状が集まらないと総会が成立しません。ぜひとも委任状のはがきを提出してください。なお、そのはがきに近況などもたくさん書いてくださいね！**

＝総会での議案の概略＝

1、2007年度の総括

「びわこネイチャーゲーム自然学校「ピノッキオ」

「自然学校ピノッキオ」は、開校三年目を迎えました。昨年まで参加者が低迷していましたが今年は一気に定員を越えました。ようやく、ここまで来たかという思いです。これは途中でくじけることなくやってきた指導員の地道なそして誠実な努力の賜です。参加者を募って日帰りの活動ではどうしてもできない活動を体験してもらおう、自然の中で親子でゆっくりした時間をすごしてもらおうという趣旨で始めた活動であり、二日間ですが、子どもたちがどんどんたくましくなっていく姿を見ることができたのは、大きな喜びでした。

「どんぐりクラブ(キッズネイチャーセミナーの愛称)」

今年で二回目ですが、今年には外部講師を頼まずに会員だけの力でやりきったところに大きな飛躍点があります。アクティビティの幼児版・安全に対する講習・ねじりパンの作り方という多彩な活動内容でした。幼児教育の重要性は、今全国的に叫ばれて、国政をあげて取り組まれていることです。こうした中で、どのような取り組みができるかといったプログラムを提供する団体が県内でも少ない事実があります。私たちはその事に応えることができます。参加者の幼稚園の13名の先生がたに大いに喜んでいただいたのが私たちの誇りです。

「大津子ども自然教室(地域子どもネイチャーゲーム教室)」

地域に根付いた活動として、昨年度の地域子ども教室のあとを引き継いで行っています。財政的な援助は全くなくなったのでかなり苦しい運営を迫られています。身近なところで活動をする事で地域に根ざした活動が広まっていきます。ここでの成果が次へのステップとなっているのも事実です。今後も、地域の特性を活かした活動をコーディネートしていく必要があります。

「全国一斉ネイチャーゲームの日」は、身近な地域で行う活動です。この活動の意義は、身近なところで行うということと広報のチャンスであるということです。身近なところで気軽に参加できる活動は今後も続けて行く必要はあります。ただ、広報がまだうまく生かされていないところが今後の課題です。

指導員の研修会として「たき火の会」を開催しました。しかし、参加者はスタッフ4人だけでした。以前からこうした取り組みはおこなってきましたがなかなかうまくいきません。しかし、会員の研修は力量をアップするためにも必要な事です。これから、フォローアップや自主事業をぜひ取り組みたい。

広報にも力を入れています。滋賀県ネイチャーゲーム協会の**ホームページ**はますます大きな力となっています。すぐには成果はみえませんが今後も、この広報は大きな威力となるはず。『SNG-net』の運営は今年で二年目になります。最初の年に比べて多くの方が登録されており、ネイチャーゲームの活動の広報や・報告だけでなく、他の自然体験活動のよびかけが流れて来たりして活用され始めていることが伺えます。今後ももっと参加者を増やしていきましょう。

2、2008年度の活動計画

スローガン「私たちは大いに工夫してネイチャーゲームの理念を地域社会にもっと広げていき、自然と共生する持続型地域社会の実現に力を合わせましょう。」

今、地球温暖化を筆頭に多種多様な環境問題が大きくクローズアップされています。例えば、原油の代わりにバイオエネルギーが普及され出すと、食糧問題に発展していくといった、悪の循環に入り込んでしまったかのような危機的な状況に突き進んでいる様相です。私たちの住む滋賀県においても、地球温暖化によって琵琶湖の生物に影響が出始めています。この環境問題の解決にむけては一刻の猶予もないところにきています。

こうした状況に多くの大人や子どもが目を向けなければならないのに、今の子どもたちや大人たちの置かれている状況を見てみると、格差社会が生まれ、物中心の意識が高まっている社会となり、自然はどんどん破壊され、ますます自然と触れる機会をなくしていつていきます。

私たちのなすべき事は明白です。わたしたちがいろんな人達と共に住み、いろんな生物と共に生きる環境を作っていくために、多くの大人たちや子どもたちに、自然のおもしろさや不思議さを直接体験してもらうことから始めるのです。そんな使命を改めて自覚して活動します。

①リーダー養成講座を開きます。

希望が丘文化公園にて2009年3月20日（金・祝）から22日（日）参加目標人数は15名です。一人でも多くの仲間を増やしたい。

②「自然学校 ピノッキオ」を開催します。

7月22日から23日 大津市葛川少年自然の家

家族で参加できるのが特徴です。ネイチャーゲームだけでなく葛川の自然と遊びます。広報してください。また、ご参加ください。

③「どんぐりくらぶ」

今年も11月に東近江市の河辺いきものの森での開催を計画しています。保育園・幼稚園の先生だけでなく幼児を対象にした活動に関心のある人を対象にプログラムを提供していきます。

④全国一斉ネイチャーゲームの日に取り組みます。

10月19日に開催します。今年は、レクリエーションの大会とタイアップして行います。

⑤大津子ども自然教室を開きます。

大津市坂本を中心に年に何回か開きます。

⑥指導員同志の触れ合いの場や研修の場を作ります。

・指導チャレンジ教室（研修会）

一度指導をやってみたい方の参加を待っています。

・フォローアップセミナー（11月頃）を開きます。もっと広く、深くネイチャーゲームについて学べます。

⑦広報活動にも力を入れます。

ホームページもどんどん充実させていきます。

SNG-netも拡大させていきます。

ネイチャーゲームの企画・体験報告や自然環境やその他のイベントの報告などをどんどん広報していきます。また皆さんからの情報を待っています。ぜひ登録して、情報を発信してください。また、会員どうしのふれあいの場として利用してください。

登録方法はかんたんです。

SNG-net-owner@yahoogroups.jp

にアクセスするだけです。

みんな仲間に！